

平成25年 業務上疾病による重大災害発生状況

神奈川県労働局・健康課

確定版

番号	発生日	業種 事業場規模	事故の型 起因物	疾病名	発生概要
1	3月	医療保健業 100人～299人	その他 その他の 起因物	食中毒	病院の給食施設で調理した食事を食べた病院職員60名が下痢や腹痛などの症状を訴えたもの。職員の便からウエルシュ菌が検出された。
6	3月	社会福祉施設 30人～49人	その他 その他の 起因物	疥癬	社会福祉施設において介護者が疥癬患者に接触したため、介護者3名に感染し発生したもの。
7	4月	社会福祉施設 30人～49人	その他 その他の 起因物	結核	入院患者から労働者に結核が感染した疑いがあり、接触者を調査したところ4名が陽性反応を示したものの。
2	6月	医療保健業 10人～49人	有害物等 との接触 有害物	塩素ガス中毒	事業場内で使用する、治療器具の殺菌や治療時の口内うがい用の殺菌水(次亜塩素酸水)を取り扱っていたところ、4名が発生した塩素ガスを吸引し、目・鼻・喉の痛み、吐き気などを訴えたもの。
3	7月	社会福祉施設 1人～9人	有害物等 との接触 有害物	一酸化炭素 中毒	パンを焼くため、業務用オーブンに火をつけ、職員4名でパン生地 of 成形作業を開始し、約30分後に作業を行っていた職員全員が頭痛やめまいを訴え、救急車で搬送され、一酸化炭素中毒と診断された。換気扇の目詰まりが原因と推定される。
4	9月	医療保健業 100人～299人	その他 その他の 起因物	疥癬	看護師ら21名が、病院内において看護及び介護業務を行っていたところ、発疹のある患者の身体に触れた際、疥癬を発症したもの。
5	11月	医療保健業 10人～49人	その他 その他の 起因物	食中毒	発熱・下痢を発症する園児が毎日数人ずつ発生し、保育士ら9名が発熱・下痢を訴え休業したものの。検査を行った結果、ノロウイルスによる症状であることが確認され、調査の結果、給食からの感染がないと確認されたため、園児のおむつ交換の作業等から感染が広がったものと推定される。
8	12月	医療保険業 300人以上	その他 その他の 起因物	疥癬	「角化型疥癬」の診断がされた入院患者に関わった医師1名及び看護師9名が感染したもの。